

平成22年度

全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会

次世代リーダー育成部会

実施案内

主催 財団法人日本私学教育研究所 後援 日本私立中学高等学校連合会

◆ 研究のねらい ◆

私立学校の未来を担うリーダーの資質能力とその育成

— 時代を生き抜く私学の挑戦と戦略、想いを語る —

少子化や経済不況、揺れ動く教育政策、移ろう人々の価値観やニーズの影響などにより、学校経営環境が著しく変化する中、私立学校が未来永劫的に存続・発展していくことは、社会的な使命でもある。このような厳しい状況下で、学校経営者には「変化を的確に読み取り柔軟に対応する能力」「的確な決断を下すための知識」が求められており、将来的に学校経営の舵取りを任される経営後継者となるリーダーの役割と責任はその重さを増している。

本部会では、自校の建学の精神、歴史を深く理解した上で、これからの時代を見据え、将来の私学の経営・教学を担う後継者・リーダーとして、自校と自身の理想の将来像を描き出すための考え方や視点を学び、その実現に向けて教職員と連携・協調しながら自律的に行動するために必要となる様々な知識やスキルを習得することを目指して、現職の理事長・校長等が理想や現実、夢と希望を語り、その経験から得られた教訓などを次世代の私学人に伝えるとともに、私学関係者のネットワークづくりや情報交換の場とする。

主な研修内容として、私学を取り巻く現況と学校法人及び私立学校の管理・運営に係る諸問題を中心に、「私学行財政制度」「関係法令」「財務分析」「私学団体の役割」をはじめ、「学校改革」「人材育成(教職員資質能力・意識向上)」「教育力(教員力)」「保護者のニーズ」などの課題を取り上げ、講演・報告・討議並びに先進的な取り組みで成果を上げ注目を集める特色豊かな私立学校の視察を行う。

◆ 会 期 ◆ 平成22年11月5日(金)

◆ 会 場 ◆ 私学会館(アルカディア市ヶ谷)

東京都千代田区九段北4-2-25 電話03-3261-9921

学校視察…順天中学高等学校 東京都北区王子本町1-17-13

王子駅徒歩3分(JR京浜東北線・東京メトロ南北線)

※研修会に関するお問い合わせは、日本私学教育研究所(電話03-3222-1621)をお願いします。

◆ 募集人数 ◆ 50名(先着順)

◆ 参加対象 ◆ A. 理事長・校長の新任者

B. 理事長・校長の候補者及び学校の中核をなす将来のリーダーを志す管理職・教員 ※所属学校法人・学校の長が推薦する者

C. 新任者・候補者・リーダーを育成する現職の理事長・校長 等

◆ 基本日程 ◆

11月5日(金)	9:30	10:10	11:30	12:30	13:30	14:30	15:15	16:30	17:45		
		受付	開会式	講話	講演Ⅰ	講演Ⅱ	情報交換会(昼食)	講演Ⅲ	移動	学校視察	総閉括会

※プログラム・内容は今後変更となる場合があります。

【講演等の演題・講師・趣旨等】

※プログラム・内容等は変更となる場合があります。

◆ 講話 ◆ 演題 「未来を拓く私学のリーダーシップ」

講師 吉田 晋 財団法人日本私学教育研究所 理事長
(日本私立中学高等学校連合会 会長)

都道府県の私立中学高等学校を統轄・牽引する全国組織の代表として、私学を取り巻く教育政策・行財政改革等の現状を踏まえ、将来の教育界を担う明日の私学人にいま、必要とされる資質能力、リーダーシップ、マネジメント力とは何か?を中心に語る。

◆ 講演Ⅰ ◆ 演題 「私学の魂と経営戦略」

講師 山中 幸平 学校法人山中学園 如水館中学高等学校 理事長
(財団法人日本私学教育研究所 副理事長)

長引く経済不況と停まることの無い少子高齢化の中で、人々が感ずる閉塞感。そして世界に目を向けた時、競争力に陰りの見え始めた日本。歴史の中で大転換期に大きな役割を果たして来た私学が、今、何を為さねばならないのか。地方の私学の想いを伝える。

◆ 講演Ⅱ ◆ 演題 「私立高等学校の財務と経営 ―その課題と展望―」

講師 家坂 友幸 日本私立学校振興・共済事業団
私学経営情報センター 私学情報室 副主幹

高等学校法人を中心に「財務運営・分析」等について改革等の諸事例を紹介・解説し、私学への二一ツや魅力ある私学経営に資する情報・課題を共有する(質疑を含む)。

◆ 講演Ⅲ ◆ 演題 「次世代リーダー論 ―国際社会が求める人材育成と教育―」

講師 渡辺 博史 株式会社日本政策金融公庫 代表取締役副総裁
国際協力銀行 経営責任者(元財務省財務官)

国際金融のトップリーダーが、グローバルな視点から、日本の経済と教育の将来、私学のリーダーに期待される役割と人材育成等を論じる。

講師プロフィール

渡辺 博史(わたなべ ひろし) 1949年東京生まれ。1972年東京大学法学部卒業後、大蔵省入省。1975年ブラウン大学大学院修士課程修了。1994年主税局税制第二課長、1995年大臣官房秘書課長、1998年大蔵大臣秘書官事務取扱、2003年国際局長、2004年財務官、2007年財務省退職。2007年財団法人国際金融情報センター顧問。2008年ハーバード大学 Senior Visiting Fellow、一橋大学大学院商学研究科教授。2008年株式会社日本政策金融公庫代表取締役副総裁・国際協力銀行経営責任者(現在に至る)。著書、編著書は、「NEW ヨーロッパを読む」(有斐閣)、「新利子課税制度詳解」(大蔵財務協会)等多数。『ミステリで知る世界120カ国一開発途上国ミステリ案内』(早川書房)を著すほどのミステリーファン。

◆ 情報交換会(食食) ◆ [立食形式 会場 7階琴平]

情報交換等による私学関係者のネットワークづくりの場とする。(名刺をご持参ください。)

◆ 学校視察 ◆ 「順天中学高等学校」

東京都北区王子本町1-17-13 ホームページ <http://www.junten.ed.jp/>

(王子駅徒歩3分: JR 京浜東北線・東京メトロ南北線)

○校長挨拶・学校紹介…長塚 篤夫 順天中学高等学校 校長

○新田キャンパス(足立区新田)視察 ○王子キャンパス視察 等

学校法人順天学園・順天中学高等学校

○創立…天保5年(1834年) ○創立者…福田理軒 ○理事長…渡辺孝蔵 ○学校長…長塚篤夫

順天学園は、建学の精神「順天求合」(自然の摂理にしたがって真理を探索する)の下、1834年に創立した。和算などの私塾として始まり、明治期から男子の旧制中学校、戦後のしばらくは女子の新制高校、そして現在の男女共学・中高一貫校にいたっている。

21世紀をむかえた現在、順天中学・高等学校は「英知をもって国際社会で活躍できる人間を育成する」ことを教育目標として、学び方と生き方を大切にする様々な教育活動にとりくみ、進路状況などに大きな成果が現れてきている。とくに人格形成においては生徒の発達段階を重視して、中学校では「自立心」を高め、高等学校では一人一人の「アイデンティティ」の確立をめざしている。その上で中学校では教科特性に応じたカテゴリー学習、高等学校では類型制による進学教育や国際・福祉教育などを展開し、国内外の難関大学への高度な進路実現に向けた学力を形成している。

【研修会日程・プログラム】

《会場…全体会：私学会館（アルカディア市ヶ谷）6階阿蘇、情報交換会・昼食：7階琴平》

09:30~10:00	参加者受付
10:00~10:10	【司会】徳野光博 財団法人日本私学教育研究所 次世代リーダー育成専門委員 開会式 ◇開会挨拶 近藤彰郎 財団法人日本私学教育研究所 理事・次世代リーダー育成専門委員
10:10~11:00	講話 ◇演題 「未来を拓く私学のリーダーシップ」 ◇講師 吉田晋 財団法人日本私学教育研究所 理事長 (日本私立中学高等学校連合会 会長)
11:00~11:30	講演Ⅰ ◇演題 「私学の魂と経営戦略」 ◇講師 山中幸平 学校法人山中学園 如水館中学高等学校 理事長 (財団法人日本私学教育研究所 副理事長)
11:30~12:30	講演Ⅱ ◇演題 「私立高等学校の財務と経営 —その課題と展望—」 ◇講師 家坂友幸 日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター 私学情報室 副主幹
12:30~13:30	情報交換会（昼食） 【会場 7階琴平】
13:30~14:30	講演Ⅲ ◇演題 「次世代リーダー論 —国際社会が求める人材育成と教育—」 ◇講師 渡辺博史 株式会社日本政策金融公庫 代表取締役副総裁 国際協力銀行 経営責任者
14:30~15:15	【移動】順天中学高等学校へ【バス・約45分】
15:15~16:30	学校視察 順天中学高等学校 東京都北区王子本町1-17-13 (王子駅徒歩3分：JR京浜東北線・東京メトロ南北線) ① 新田キャンパス(足立区新田)視察(約40分) ◇校長挨拶・学校紹介 長塚篤夫 順天中学高等学校 校長 ◇キャンパス視察(スクールステイ施設等) ② 王子キャンパスへ移動(バス・約15分) ③ 王子キャンパス視察(約20分)
16:30~16:45	総括／閉会 木内秀樹 財団法人日本私学教育研究所 次世代リーダー育成専門委員長 【順天中学高等学校王子キャンパス ※現地解散】

※プログラム・内容等は変更となる場合があります。

◆ 講師・指導員（順不同） ◆

渡辺博史 (株式会社日本政策金融公庫 代表取締役副総裁、国際協力銀行 経営責任者)
家坂友幸 (日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター 私学情報室 副主幹)
吉田晋 (富士見丘中学高等学校 理事長・校長)
長塚篤夫 (順天中学高等学校 校長)

◆ 専門委員・指導員（順不同） ◆

木内秀樹 (東京成徳大学中学高等学校 校長)
近藤彰郎 (八雲学園中学高等学校 理事長・校長)
山中幸平 (学校法人山中学園 理事長)
徳野光博 (学校法人東福岡学園 理事長)
鈴木秀一 (財団法人日本私学教育研究所 事務局長)

参加申し込み方法

- 1) 申込先 下記の「参加申し込みの注意」をよくご覧になったうえでお申し込みください。
- 2) 申込先

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

「財団法人 日本私学教育研究所

私立学校専門研修会 次世代リーダー育成部会担当」宛

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683

ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

- 3) 申込締切日 平成22年10月22日（金）必着

申し込みは先着順に受け付けますので募集人員をこえた場合は、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

参加費 20,000円（昼食費を含む）

参加確認証 参加申込書受付後、参加確認証をご本人宛にお送りいたしますので、研修会当日受付にご提示ください。

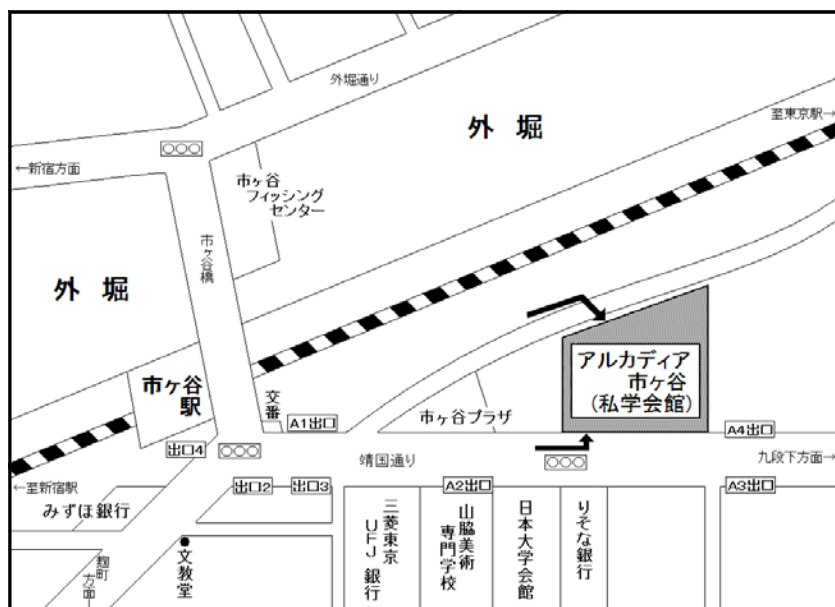
個人情報の取扱について

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合にのみ利用いたします。

参加申し込みの注意

1. 参加申込書に必要事項を記入のうえ、上記「参加申し込み方法 2) 申込先」にご郵送またはFAXしてください。（申し込み後、2週間以内に確認証が届かない場合はお電話にてご確認ください。）
2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りいたします。参加費は、必ずこの払込用紙にて、指定されたコンビニエンスストアでお振り込みください。なお、参加費等の領収書は「払込受領証」をもって代えさせていただきますので、大切に保管してください。
3. 研修会への参加申込み後の変更・取り消しについては、必ず、FAXにて日本私学教育研究所へご連絡ください。（FAX送信後、確認の電話をお願いいたします。）
不参加の場合、返金の精算は研修会終了後約1カ月かかりますので、あらかじめご承知おきください。なお、参加費振り込み後の場合は、事務手数料として1,000円を差し引いて返金いたしますのでご了承ください。また、11月1日（月）15時00分以降に不参加の連絡があった場合、いったん納入された参加費は返金できません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。

会場「私学会館（アルカディア市ヶ谷）」案内図



- 東京メトロ有楽町線
・南北線「市ヶ谷駅」
A1-1出口
- 都営新宿線「市ヶ谷駅」
A1-1, A4出口
- JR総武線「市ヶ谷駅」
（中央線より「四ツ谷駅」
または「御茶ノ水駅」
にて総武線に乗り換え）

※各出口より
徒歩約2～4分

FAX番号 03-3222-1683

平成22年度 全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会 次世代リーダー育成部会 参加申込書

平成22年__月__日

① 参加者氏名	(ふりがな) _____		③ 職 名	男 女
② 学 校 名	学校 区分	1. 中学校 2. 高等学校 3. 中高併設校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校 (含む男女別学校)		
④ 学 校 住 所	〒 _____ TEL () _____ FAX () _____			
⑤ 参加確認証送付先 <small>※上記の参加者ご本人、または 学校住所以外への送付を希望 する場合にご記入ください。</small>	〒 _____ (受取人氏名 _____)			
⑥ 参加者連絡先 <small>※</small>	<small>※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号・自宅電話番号等をご記入ください。</small>			
⑦メール アドレス	<div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div> <small>※ 今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス(携帯電話のメールは不可)をご記入ください。(過去に当研究所の研修会に参加し、申込書等にご記入いただいた方は、すでに登録されておりますので、記入の必要はございません。アドレス変更の場合はご記入ください。)</small>			
<p>⑧ 参加対象 …A, B, Cのうち該当する記号に○印をつけて、該当項目にご記入ください。</p> <p>A. 理事長・校長の新任者(就任_____年目)</p> <p>※ B. 理事長・校長の候補者及び学校の中核をなす将来のリーダーを志す管理職・教員 <small>※Bの場合は、所属学校法人の長、または学校の長の推薦(下記の所属長による参加承認)が必要です。</small></p> <p>↓</p> <p>C. 新任者・候補者・リーダーを育成する現職の理事長・校長 等</p> <p>-----</p> <p>※【Bの場合は必ずご記入ください】</p> <p>財団法人日本私学教育研究所 御中</p> <p>上記申込者の平成22年度私立学校専門研修会次世代リーダー育成部会の参加を承認します。</p> <p>学校代表者 職 名 _____ 氏 名 _____ 印</p>				
⑨ 参加の目的をご記入ください。				
⑩ 通信欄				

※ 郵送、FAXでお申し込みください。

※ 複数名の参加の場合は、恐れ入りますが、本参加申込書をコピーしてご記入ください。

受付番号	
------	--